

気づきのためのチェックリスト

「気づきのためのチェックリスト」は、

特別な教育的支援が必要と思われる児童生徒の
スクリーニングを目的として作成したものです。



チェックリストの使用について

- ◎「小・中学生用」「高校生以上用」があります。
- ◎質問を読んで、当てはまるものにチェックを入れてください。できるだけ子どもに関わる複数の先生の手でチェックするとよいでしょう。
- ◎集計後に表示される支援例を参考にできます。

- ✚ 特別な教育的支援が必要と思われる児童生徒のために、学校等で使用を希望される場合、特別支援教育課までご連絡ください。
- ✚ 詳しい手続きについて、当センターWeb ページ(<http://www.edu-c.pref.aomori.jp/>)をご覧ください。

青森県総合学校教育センター 特別支援教育課

TEL: 017 - 764 - 1993

FAX: 017 - 764 - 1992

「気づきのためのチェックリスト」の活用方法

気づきのためのチェックリスト (小・中学生用)

青森県総合学校教育センター 特別支援教育課 2016

このチェックリストは、**小学生、中学生**に活用できます。
全ての項目について、最も当てはまる数字にチェックをつけてください。
 下記の項目は、必要に応じて入力してください。

氏名			
性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	
生年月日			
実施日			
年齢			
所属	学校		
	年	組	
実施者名			

メインシートを開いて
名前や生年月日などの
必要事項を記入しましょう！

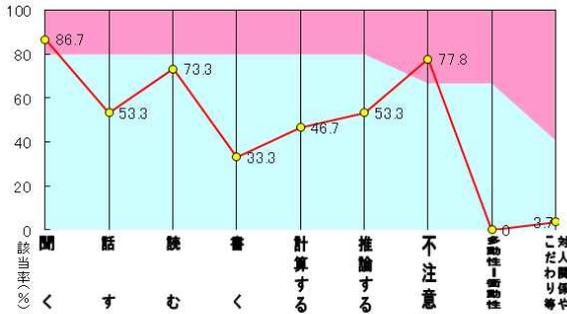


質問に答えていけばいいのね
4「指示されたことばの理解が難しい」
 これはときどきあるから2をチェック



気づきのためのチェックリスト(小・中学生用)1

通し番号	0	1	2	3	合計
<聞く>					
1	○	○	○	○	
2	○	○	○	○	
3	○	○	○	○	
4	○	○	○	○	
5	○	○	○	○	
<話す>					
6	○	○	○	○	



この範囲に入ると、特別な教育的支援が必要と考えられます。

特別な教育的支援の例を表示する

ココをクリック

全ての質問に答えたら、メインシートに戻って。
 グラフで結果が出てくるわ。



「不注意」に関する支援例

- 1 座席を前にして話を聞きやすくしたり、落ち着いた子どもの近くにしたりする等、座席の位置を工夫する。
- 2 授業の時、掲示板にカーテンをひく等して刺激を調節する。
- 3 指示や教示を行う時は子どもの近くで行い、必要があれば肩等に手を置いて注意を引きつける。
- 4 話しかける前に名前を呼び、視線をこちらに向けさせる。
- 5 同じ教科には同じ色のシールを貼る等の工夫する。
- 6 授業で使うノート、教材、文房具等、最低必要なものだけを用意させる。
- 7 授業で使う文房具を机上のどこに置くのかを図示しておく。
- 8 一つずつ片づけを終えてから次の行動に移るように、習慣づける。

参考となる支援の例を
 見てみよう！

